令和８年（２０２６年）１月６日

質問書に対する回答書

熊本市病院局医事課情報システム室情報推進班

業務委託名：熊本市民病院部門システム用仮想基盤構築業務委託

令和７年（２０２５年）１２月２６日付け及び令和８年（２０２６年）１月５日付けで提出のあった質問について、以下のとおり回答します。

	質問	回答
1	仮想 OS の引き渡し期限について、現在メモリ、HDD（SSD）については、全世界的に製品不足による納期遅延が発生しております。2026 年は更に深刻な状況になる予想と聞いているため、2026 年 5 月 31 日のゲスト OS 引き渡し目標に影響が出る可能性があります。 努力は致しますが、全世界的な社会情勢になるためどうにもならない場合、スケジュールの御相談はできますでしょうか。	公告文に記載のとおり、当院では 2026 年 9 月に次期医療情報システムの稼働を予定していますが、同年 5 月 31 日までにゲスト OS の引渡しを受けられない場合、次期医療情報システムの稼働を延期せざるを得なくなり、ひいては各方面に多大な悪影響を及ぼすおそれがあります。 したがいまして、スケジュール協議に応じることは可能ですが、基本的には期間厳守をお願いすることになります。
2	構築作業提供範囲について、上述の通り、ゲスト OS の引き渡しまでが請負範囲と理解しており、基本仕様書の P12 に記載のシステム移行や切り替えについてはご提案範囲外の認識ですがよろしいでしょうか。	ご認識の通り、各部門システムの移行や切替作業は業務範囲外となりますが、ゲスト OS 稼働から契約期間満了までの間、各部門システムベンダに対する技術支援、システム切替え時の対応や立会いをお願いします。
3	UPS について、200V で考えておりますが、サーバ室内で L630 のコンセントを 3 個提供して頂く事は可能でしょうか。	可能です。 電源設備工事については、ネットワークの調達業務にて対応となりますので、契約後に調整をお願いします。
4	今回の入札で札入れを予定している範囲は機器・ソフトウェア・ミドルウェア、構築作業・メーカー保守と考えておりますが、「仮想基盤構築業務委託基本仕様書」に記載の運用・保守で、必要となる費用及び内容は入札金額とは別で直接病院様とやり取りさせて頂く事になりますでしょうか。	ご認識の通り、今回の入札金額には運用・保守費用は範囲に含まれておりません。 このため、運用保守については、部門システム用仮想基盤構築業務委託契約締結後に、別途協議となります。